



ROCK PAINT

Technical Data Sheet

TDS NO. MI121124-①

APD

1 / 9

取扱説明書

機器 & 装具 Ver.1

12/11/24

For Professional Use Only

## ロック ヒーティングボックス WB

自動攪拌機能付き保管棚用 水性塗料用保温庫

### 商品概要・用途

自補修用水性塗料各原色の品質を維持し、安定した調色作業を実現する水性用保温庫です。  
自動攪拌機付き保管棚の大型用「パワーセルビング Pro 220」、中型用「パワーセルビング Pro 160」との組み合わせで、水性塗料のご使用が可能です。

### 品目コード(品番・品名)／商品外観

#### 【本体】

099-0800-90 ロック ヒーティングボックス WB



ロック ヒーティングボックス WB

#### 【関連製品】

##### ■ 攪拌機本体、モーター&タイマー、オプション品

099-0811-90 ロック パワーセルビング Pro 160  
099-0810-90 ロック パワーセルビング Pro 220  
099-0821-90 ロック パワーセルビング Pro用 100V モーター  
099-0822-90 ロック パワーセルビング Pro用 200V モーター  
099-0827-90 ロック パワーセルビング Pro 160用 バックストレージキット  
099-0823-90 ロック パワーセルビング Pro 220用 バックストレージキット

##### ■ 専用アジテーターカバー(水性・溶剤兼用)各6個入

099-0888-90 ロック アジテーターカバー Pro ガロン缶用  
099-0889-90 ロック アジテーターカバー Pro コート缶用  
099-0890-90 ロック アジテーターカバー Pro パイント缶用  
099-0887-90 ロック アジテーターカバー Pro用 クランクハンドル

### 特長

- ・ 自補修用水性塗料各原色の品質を維持し、安定した調色作業を実現する水性用保温庫です。
- ・ 自動攪拌機付き保管棚の大型の「パワーセルビング Pro 220」、中型の「パワーセルビング Pro 160」との組み合わせで、水性塗料用として対応可能です。

### 仕様

| ロック ヒーティングボックス WB |        |                  |
|-------------------|--------|------------------|
| 寸法(横幅×奥行×高さ)      |        | 2360×730×2240 mm |
| ヒーター              | 周波数    | 50Hz/60Hz        |
|                   | 電流     | 4.8A～6.0A        |
|                   | 消費電力   | 1.2kw            |
|                   | ケーブル長さ | 約3.3m(+/- 10%)   |
|                   | 電圧     | 単相200V           |

## はじめに

本品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書は、本品を正しくご使用いただくための必要事項が記載されております。

設置、使用、メンテナンスを担当される方は必ずご一読の上、安全に留意してください。

## 目 次

|                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| 《 保温機能について 》《 電源プラグについて 》 ..... | P3    |
| 《 保証について 》 .....                | P4    |
| 《 必要な工具類 》《 梱包内容 》 .....        | P5    |
| 《 組立て・設置について 》 .....            | P6～P9 |

取扱いを誤った場合に本品の品質・性能への影響をピクトグラムを使って説明します。

**注意**

・・・ 取扱いを誤った場合、本品の品質、信頼性が損なわれることが想定される内容です。

■Copyright © 2025 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.

本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。

本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。

実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。

本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

ロック ヒーティングボックス WB 取扱説明書  
保温機能について

## ■ 温度表示機について

|   |                                |                |
|---|--------------------------------|----------------|
| 1 | 表示可能範囲: -40 to 120 degree C    |                |
| 2 | 誤差: $\pm 2$ degree C           |                |
| 3 | 加熱開始温度: $< 15^{\circ}\text{C}$ |                |
| 4 | 加熱停止温度: $> 20^{\circ}\text{C}$ |                |
| 5 | 出力                             |                |
|   | 出力                             | 1200w          |
|   | 入力電圧                           | 単相200V-250V    |
|   | 消費電流                           | 4.8A-6.0A      |
|   | 電源ケーブルの長さ                      | 3.3m (+/- 10%) |



- ・ ヒーター温度は $15^{\circ}\text{C}$ - $20^{\circ}\text{C}$ 間での自動調節のため温度設定の変更はできません。
- ・ ヒーティングボックス WB の上部に取り付けるセンサーにて温度を感知し、加熱の開始/停止を行います。
- ・ 上部に取り付けるセンサーの位置は固定です。
- ・ 付属のコントロールボックスは、水、強い電磁界、及び腐食環境から遠ざけてください。



## ■ 故障時の表示

- ・ 温度感知センサーが故障している場合、または表示可能範囲を上回る場合は「HH」を表示します。
- ・ 表示可能範囲を下回る場合、「LL」を表示します。

## 電源プラグについて

## 注意

## ■ 電気接続工事について

- ・ 法令に適合した資格を持つ電気工事士が、必ず電気接続工事を行ってください。
- ・ 電気工事士によって正しい配線が行われない場合、「人命に係わること」「本品の故障/破損」「本品の保証」等、いかなる責任も負いかねます。
- ・ 原則として防爆エリアに設置しないでください。
- ・ 必ず単相の電源に接続してください。
- ・ 電気器具に表示されている正しい電圧で必ずご利用ください。
- ・ アース(接地)線は必ず接地してください。
- ・ 本品の性能を損なうような配線(たこ足配線や2m以上の延長コード等)を行わないでください。
- ・ 配線工事並びに保守については、「ユーザーのための工場防爆設備ガイド-2012-」を参考に関係法令に従い実施してください。(2025年 1月現在)  
「ユーザーのための工場防爆設備ガイド-2012-」( <https://www.jniosh.go.jp/index.html> )

## ■ 電源プラグについて

- ・ 200Vの電源プラグはキットに含まれていますが、設置する場所のコンセントに形が合わない場合は、別途用意が必要です。
- ・ ヒーティングボックスWBの寸法を考慮し、十分なスペースを事前に確保してください。



## ロック ヒーティングボックス WB 取扱説明書

## 保証について

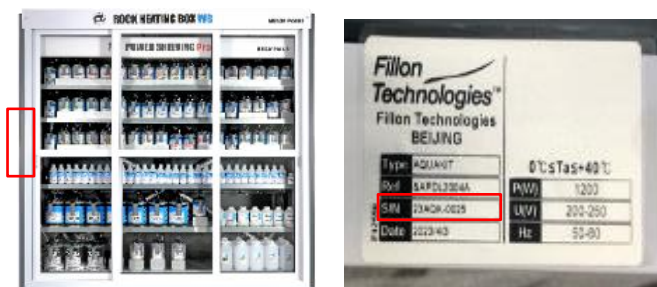


## ■ 保証範囲

- ・ 本品の材質の欠陥、設計または製造に起因する動作不良があった場合、お客様(エンドユーザー)に対して保証致します。
- ・ 本品が故障した場合、お客様は故障日から起算して14日以内に故障箇所、不具合状態などの詳細をご購入の販売店または弊社担当営業までご連絡ください。

## ■ 保証期間

- ・保証期間は販売時点より1年間有効です。
- ・保証には、保証書及び本品のシリアルナンバーが必要です。
- ・本体側面に貼付されているプロダクトシールに記載されているシリアルナンバーをご確認の上、必要事項と併せ保証書に記載ください。



プロダクトシール貼付位置及びシリアルナンバー記載箇所

[illegible]

## ■ 保証適用

- ・ 製造上の欠陥に起因すると判断される場合、代替品の無償送付・部品交換いたします。
- ・ 不具合パーツは弊社指定場所へ返品あるいはお客様自身で廃棄して頂く旨のご連絡を致します。
- ・ 部品の取り付け作業はお客様にて実施願います。

次のような場合における機械故障は保証適用外となります。

- ・ 不適切な取扱を起因とする事故や損傷
- ・ 規定のメンテナンスを実施していない場合
- ・ 規定・基準とは異なる部品を使用した場合
- ・ 設置方法・設置場所、電気設備、電流から起因する故障
- ・ 設備環境による損害
- ・ 運送中の取り扱い不備による損傷
- ・ 商品の紛失等の間接的な障害
- ・ ベルト、ヒューズ、ランプ、車輪、プレキシグラス部品、シール、パワーケーブル等の消耗品と  
考えられるもの(攪拌機、保温庫、アジテーターカバー等の関連製品の部品全て)

ロック ヒーティングボックス WB 取扱説明書

For Professional Use Only

必要な工具類

- ・ 作業用手袋(安全の為、必ず着用してください)
- ・ カッター、はさみ
- ・ 六角レンチ
- ・ 脚立(2脚 推奨)
- ・ プラスドライバー(電源プラグのネジに合うもの)

梱包内容

各梱包には内容物を示すラベルが貼付されています。  
製品の品番及び、一部ラベルに記載されたアルファベットと、  
以下の表をご確認ください。

099-0800-90

A

ロック ヒーティングボックス WB

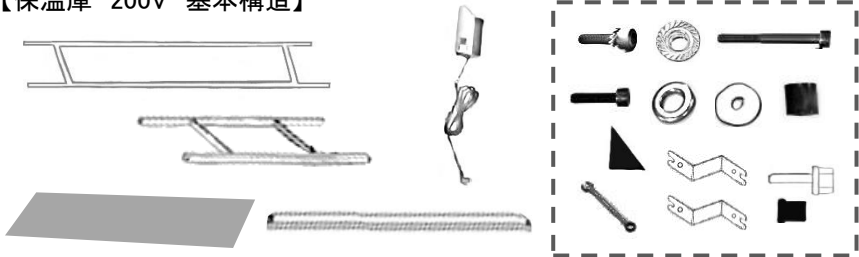
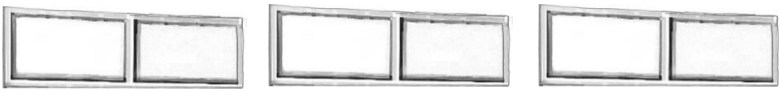
保温庫 200V 基本構造

KF899-00800

ROCK HEATING BOX WB

APDL2004A

Aquakit structure 200V

| アルファベット | 個口数 | 内容物                                                                                                        |
|---------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A       | 1   | <p>【保温庫 200V 基本構造】</p>  |
| B       | 1   | <p>【左右パネル】</p>         |
| C       | 1   | <p>【扉】</p>             |
| D       | 1   | <p>【看板】</p>            |

## ロック ヒーティングボックス WB 組立て説明書

For Professional Use Only

## 作業前の事前確認

## ■ 作業を始める前に

- ・ ロック ヒーティングボックス WBは、ロック パワーセルビング Pro を先に組立てた後に組立てを行います。
- ・ ロック パワーセルビング Pro の詳細は『ロック パワーセルビング Pro』のTDSを参照してください。
- ・ ロック ヒーティングボックス WB設置時は、オプション品のサイドパネルは不要です。

## 注意

## ■ ヒーティングボックス WBの設置場所の事前確認

- ・ 必ず平面な場所に設置してください。  
左右の傾斜により前面のレールが浮き、隙間が生じる可能性や、全体のゆがみによるフロントドアの開閉に支障をきたします。
- ・ グレーチング等の側溝の上は避けて設置してください。  
ヒーティングボックス WBは構造上、底面を覆わないため、グレーチング等の側溝の上に設置を行うと溝から暖気が逃げてしまいます。

## ヒーティングパネルの設置とコントローラーの取り付け

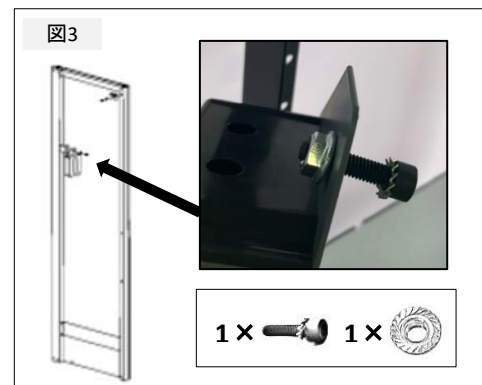
- 1 (A)の梱包箱からヒーティングパネルを取り出し、  
攪拌機の背面に設置します。  
コードの向きは攪拌機の正面から見て左上側です。(図1)



- 2 (A)の梱包箱からコントローラー(図2-1)、Bの梱包箱からサイドパネル(図2-2)を取り出します。



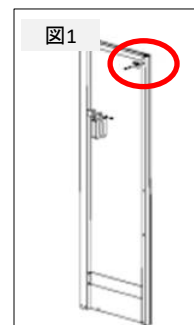
- 3 コントローラーを左のサイドパネルに取り付けます。(図3)



ロック ヒーティングボックス WB 組立て説明書

サイドパネルの組付け

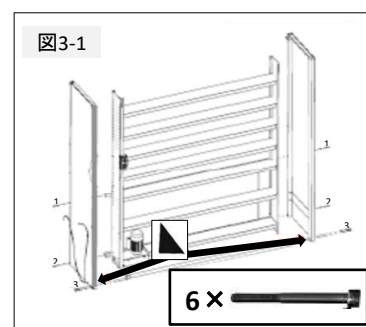
- 1 左右のサイドパネルの上部に金具がついていることを確認してください。(図1)  
左側のサイドパネルはコントローラーが正面、金具が奥側の状態が正しい位置となります。



- 2 左右のサイドパネルとヒーティングユニットを組付けます。  
(A)の梱包箱からレールを取り出します。(図2)  
レールの幅が広い方が内側になるよう向きに注意し、前面に設置します。



- 3 黒色ボルトで片側3か所、計6か所を固定します。(図3-1)  
組付けの際に直角に組み立てるため、同梱の三角のパーツを使用します。(図3-2)フレームのゆがみによるドアの開閉不具合を防止します。  
サイドパネルのコントローラーとヒーティングパネルの接続部を接続してください。

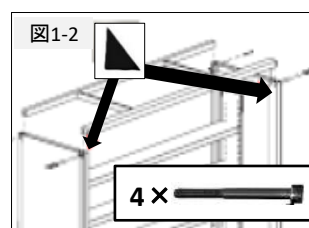


上側フレームの組付け

- 1 上側のフレームを梱包箱(A)から取り出し、サイドパネル後ろ側のL字の金具に寄せ、前側をネジで固定します。(図1-1)  
側面のネジ止め箇所には黒色ボルトで仮止めし、直角に取り付けできているか三角パーツで確認の上、本締めしてください。(図1-2)

重量があるため、必ず2人以上で作業してください。

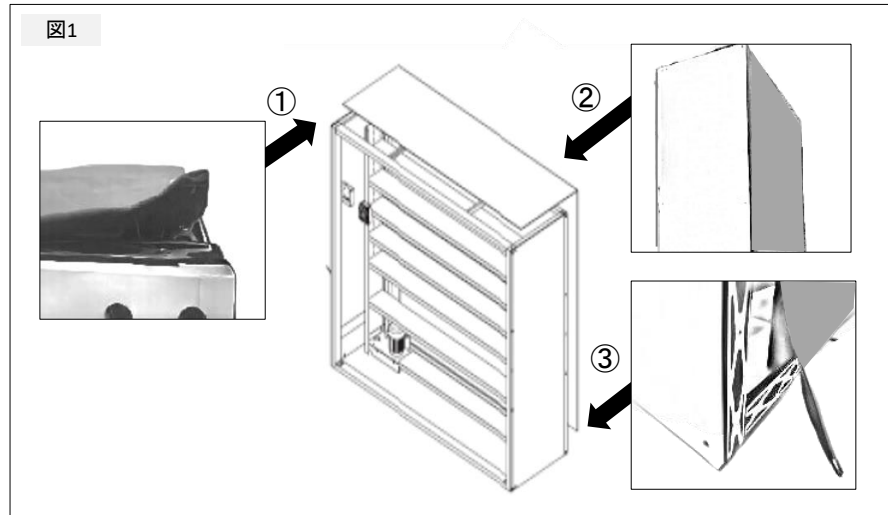
安全確保の観点から、高い箇所の組み立て時には、脚立を必ず使用してください。





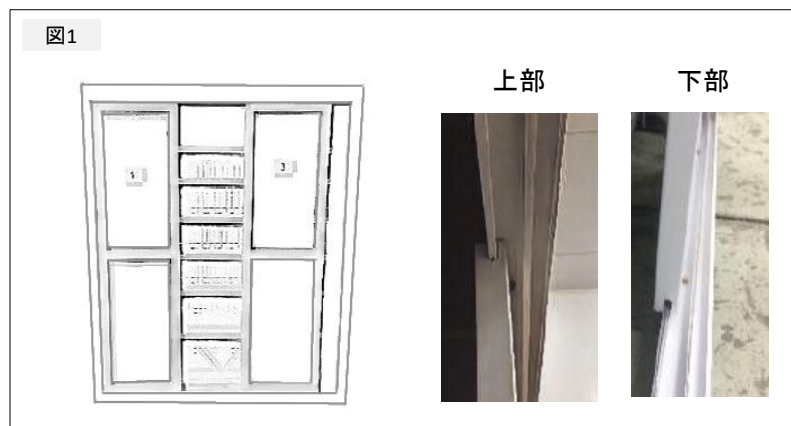
## カバーの取り付け

- 1 (A)の梱包箱に同梱のカバーはマジックテープで貼り付ける形式となります。  
先に上部をヒーティングユニットに貼り付け後、下へ引っ張りながら取り付けます。(図1)



## ドアの取り付け

- 1 (C)の梱包箱から①②③と番号が付いた3枚のドアを取り出します。  
①と③のドアを先に取り付けます。取っ手が外向きになるようドアの向きにご注意ください。  
レールが前側と奥側にありますが、①と③のドアは奥側に取り付けます。(図1)



- 2 ②のドアを取り付けます。  
隙間を防ぐためのテープ材が内側に来るようドアの向きにご注意ください。  
レールの前側にドアを取り付けます。(図2)





## 看板の取り付け

- 1 (D)の梱包箱から看板を取り出します。

看板は、ボルト、金属ワッシャー、プラスチックワッシャー、黒い緩衝パーツを使用して固定します。

「ボルト→金属ワッシャー→プラスチックワッシャー」の順であらかじめ準備し、看板の裏面に黒い緩衝パーツを取り付けて固定してください。(図1-1)

2 ×  2 ×  2 ×  2 × 



黒い緩衝パーツは固定する際に向きを確認してください。

看板側に平らな面、フレーム側に先が広がる柔軟性のある面で固定します。(図1-2)

安全確保の観点から、高い箇所の組み立て時には、脚立を必ず使用してください

図1-2

看板側



フレーム側



## 壁用ブラケットの取り付け

付属の壁用ブラケット(転倒防止金具)で必ず壁等に固定してください。

尚、設置場所の状況に応じ、壁の補強や金具の追加、アンカーボルトによる固定補強を実施してください。

- 1 (A)の梱包箱から、壁用ブラケットを2つ、取り出します。(図1)

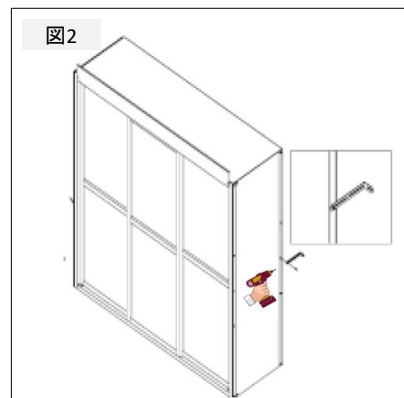
図1



- 2 本体背面の左右に、壁用ブラケット用の穴があります。

ボルトとナットで左右を固定してください。(図2)

図2



壁に対しての固定は、壁の素材に応じて別途ご準備ください。

2 ×  2 × 